

第2四半期決算の概要 (2020年4月1日～9月30日)

(1) 当社グループの業績の状況

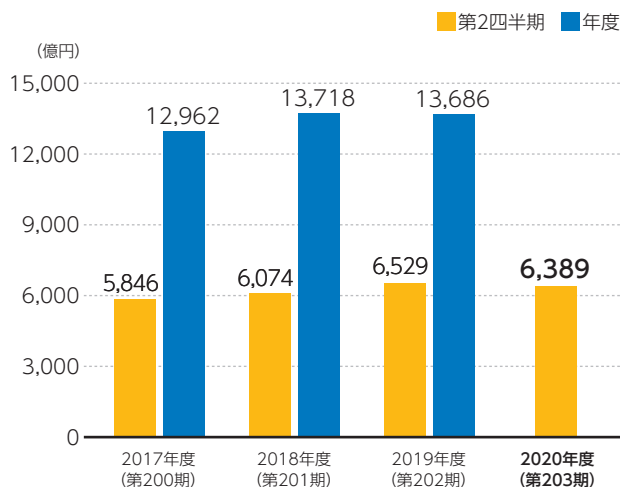
当第2四半期における連結売上高は、電力事業で電力販売量が増加したものの、ガス事業でガス販売量が減少したことや原料費調整制度に基づき販売単価が低めに推移したことなどにより、前年同期比2.2%減の6,389億円となりました。(グラフ 1)

連結経常利益は、電力事業やLNG販売事業での増益、ガス事業で原料価格の変動が都市ガスの販売価格に反映されるまでの時間差による影響^(※)が前年同期に比べて拡大したことなどにより、前年同期比9.9%増の548億円となりました。(グラフ 2)

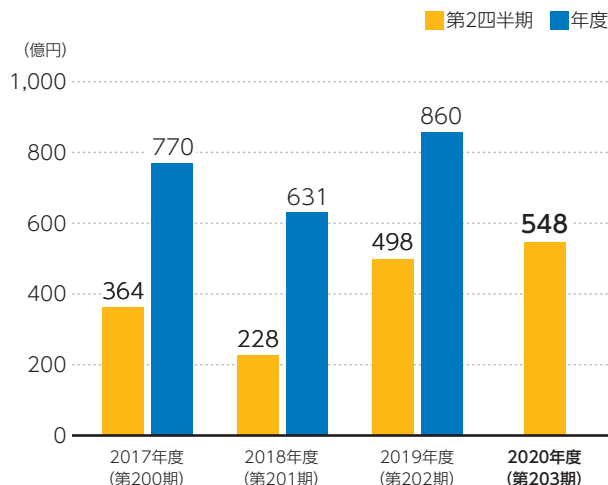
また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比10.0%増の367億円となりました。(グラフ 3)

(※) 原料価格の変動が原料費調整制度に基づく販売単価に反映されるまでには、一定の時間差があるため、一時的な増減益要因となります。当第2四半期・前年同期においては、一時的な増益要因となっております。

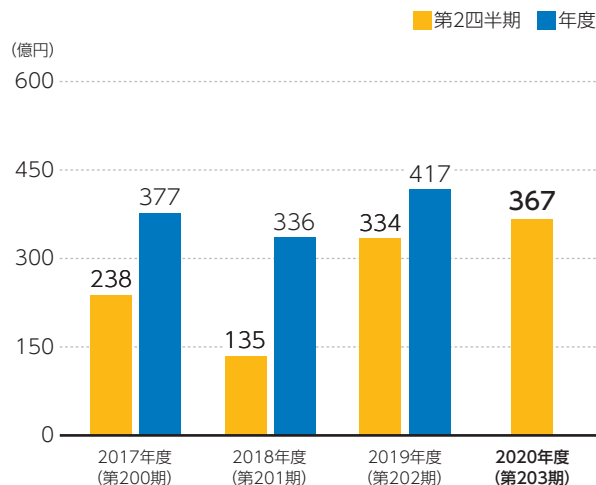
グラフ 1 連結売上高の推移



グラフ 2 連結経常利益の推移



グラフ 3 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益の推移



(2) 事業部門別（セグメント別）の状況

1 国内エネルギー・ガス

売上高は、前年同期比5.6%減の4,380億円となりました。

家庭用の都市ガス販売量は、前年同期比1.5%増の7億1千2百万㎡となりました。

業務用等の都市ガス販売量は、新型コロナウイルス感染症の影響によるお客さま設備の稼働減少等により、前年同期比12.7%減の24億6千6百万㎡となりました。

これらの結果、都市ガス販売量は、前年同期比9.9%減の31億7千8百万㎡となりました。

都市ガス供給件数は、当第2四半期末時点で521万2千件となりました。

家庭用のガス機器・サービスにつきましては、給湯、暖房、調理等の機器・設備に加え、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」等の商品の開発および販売拡大に努めるとともに、ガス機器・水まわりの修理等や防災・防犯に関する「住ミカタ・サービス」等の各種サービスの提供に努めております。

本年4月、「エネファームtype S」の新商品を発売いたしました。従来の機種に比べて、発電効率の向上と小型化を実現するとともに、スマートフォンの専用アプリと連動させてお使いいただけるIoTを活用した機能を拡充しております。本年10月には、その発電効率等が評価され、エネルギー・環境分野のイノベーションを協議する国際会議ICEF（アイセフ）において「トップ10イノベーション」に選出されました。

本年7月、ガス衣類乾燥機「乾太くん」が、洗濯の手間を省力化し、家事の時間短縮に貢献することが評価され、一般社団法人日本子育て支援協会の「日本子育て支援大賞2020」を受賞いたしました。

本年8月、家庭用ガス警報器にインターネット接続機能を搭載した「ツナガルの警報器 スマピコ」を発売いたしました。従来のガス漏れ・一酸化炭素(CO)警報機能に加えて、様々な情報を音声やメールでお知らせする機能を拡充しております(裏表紙参照)。

「住ミカタ・サービス」の新メニューとして、本年6月に家事代行や庭木のお手入れ等のサービスを、本年10月にパソコン・周辺IoT機器のトラブル対応を行うサービスをそれぞれ追加いたしました。また、本年9月、住ミカタ会員数^(※)が40万人を突破いたしました。

(※) ガス機器・水まわりの修理等に何度でも駆けつけるサービス等を毎月定額で提供する「住ミカタ・プラス」および「住ミカタ・プラス」にガス給湯器・コンロの機器保証サービスが付いた「住ミカタ・保証パック」等の契約者数。



「エネファームtype S^(※)」

(※) 停電時も電気と熱を供給する自立運転機能を備えた機種も用意しております。



「住ミカタ・サービス」のPR



「乾太くん」

業務用のガス機器・サービスにつきましては、コージェネレーションシステム、冷暖房システム、厨房機器、ボイラ、工業炉、バーナ等の商品の開発および販売拡大に努めるとともに、エンジニアリング力を活用し、お客さまのニーズに応じた高付加価値のソリューションの提供に努めております。

本年4月、冷暖房システムの新商品「GHP XAIR(エグゼア)Ⅲ」を発売いたしました。従来の機種に比べて、年間エネルギー効率を約10%向上させるとともに、設置スペースの低減や軽量化を実現しております。

安定供給・保安の確保につきましては、天然ガスの調達先の多様化、AI技術活用も含めた製造・供給設備の保全と計画的な改修、安全機能を備えたガス機器の普及促進等に継続的に取り組んでおります。

また、本年9月、感染症拡大下の地震発生を想定し、感染症対策を講じた災害対応を確認する「全社総合防災訓練」を実施するなど、引き続き、地震対策・津波対策に取り組んでおります。

GHP XAIRⅢ
GHPエグゼアⅢ



「GHP XAIR(エグゼア)Ⅲ」

2 国内エネルギー・電力

売上高は、前年同期比13.7%増の1,111億円となりました。

電力販売量は、前年同期比19.6%増の75億9千4百万kWhとなりました。

低圧電気需給契約に基づく供給件数は、当第2四半期末時点で142万4千件となりました。

お客さまのライフスタイルやニーズにあわせた電気料金メニュー「スタイルプラン」に加え、お客さまの趣味や嗜好にあわせて、他の企業・団体と一緒に楽しく豊かな暮らしを応援する電気料金メニュー「ウィズプラン」のラインアップを拡充するなど、電気の販売拡大に努めております。

中部電力ミライズ株式会社と共同出資する株式会社CDエナジーダイレクト(出資比率50%)は、本年8月、賃貸集合住宅向けの電気料金メニュー「スマモル賃貸プラン」に関する業務提携を行うなど、首都圏において電気・ガス等の販売拡大に努めております。

福島県相馬郡新地町において、福島ガス発電株式会社(出資比率20%)による天然ガス火力発電所(発電容量118万kW)が営業運転を開始し、千葉県市原市において、市原バイオマス発電株式会社(出資比率39%)によるバイオマス発電所(発電容量約5万kW)が試運転を開始するなど、電源(天然ガス火力発電・再生可能エネルギー発電)の拡大に努めております。



電力小売のPR



福島天然ガス火力発電所(福島県)

3 海外エネルギー

売上高は、前年同期比17.9%増の300億円となりました。

2019年11月に全株式を取得した米国テキサス州でシェールガス生産開発事業を行うSabine Oil & Gas Corporationは、ガスの生産実績が計画を上回るなど、業績は順調に推移しております。

本年8月、米国イリノイ州において、スリーリバーズ天然ガス火力発電所を運営する事業会社の持分15%を取得し、発電事業に参画いたしました。同発電所は、2023年5月に商業運転開始予定の高効率のガスコンバインドサイクル方式を採用する天然ガス火力発電所（発電容量125万kW）であり、米国北東部地域の電力供給に貢献いたします。

当社グループは、今後も北米、アジア、オセアニアを重点地域と位置付け、海外エネルギー事業の拡大に取り組んでまいります。



Sabine Oil & Gas Corporationのシェールガス鉱区（米国テキサス州）



スリーリバーズ天然ガス火力発電所（米国イリノイ州）

4 ライフ&ビジネス ソリューション

売上高は、前年同期比5.3%減の995億円となりました。

都市開発事業を展開する大阪ガス都市開発株式会社は、「アーバネックス秋葉原EASTⅢ」等の2物件の賃貸マンションを取得し、資産の拡充に努めております。分譲マンション「シーズ塚口」は、本年5月、全戸の引渡しを完了し、本年10月には、周辺地域とのつながりを創出する設計等が評価され、公益財団法人日本デザイン振興会の「2020年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。

情報ソリューション事業を展開する株式会社オージス総研は、企業情報システムのコンサルティング・設計・開発・運用や、データセンター・クラウドサービス等、総合的なITサービスの提供に努めております。また、本年6月、外食産業向けに業務管理ソフトの開発・運用を行っている株式会社ジャストプランニングの株式10%を取得いたしました。

材料ソリューション事業を展開する大阪ガスケミカル株式会社は、石炭化学技術等を基盤として、ファイン材料、炭素材製品、保存剤等、付加価値の高い材料等の開発および販売拡大に努めております。また、抗菌・抗ウイルス性のある液剤の研究開発にも取り組んでおります。



シーズ塚口（兵庫県）

■ 事業部門別 売上高・セグメント利益

	国内エネルギー・ ガス	国内エネルギー・ 電力	海外エネルギー	ライフ&ビジネス ソリューション
売上高 (億円)	4,380	1,111	300	995
前年同期比 (%)	△5.6	+13.7	+17.9	△5.3
構成比 (%)	64.5	16.4	4.4	14.7
セグメント利益 (億円)	317	116	25	72
前年同期比 (%)	+9.4	+139.9	△36.1	△19.6
構成比 (%)	59.6	22.0	4.8	13.6

(注) 事業部門別の売上高・セグメント利益には、事業部門間の内部取引に係る金額を含んでおります。なお、セグメント利益には、持分法による投資利益を含んでおります。

■ 主要な事業内容

事業部門	主要な事業内容
国内エネルギー・ガス	<ul style="list-style-type: none"> ● 都市ガスの製造・供給および販売 ● ガス機器販売 ● ガス配管工事 ● LNG販売 ● LPG販売 ● 産業ガス販売
国内エネルギー・電力	<ul style="list-style-type: none"> ● 発電および電気の販売
海外エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ● 天然ガスおよび石油等に関する開発・投資 ● エネルギー供給 ● LNG輸送
ライフ&ビジネスソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ● 不動産の開発および賃貸 ● 情報処理サービス ● ファイン材料および炭素材製品の販売

本年4月1日付の組織再編に伴い、従来「国内エネルギー・電力」セグメントに含めていた連結子会社1社を、当期より「国内エネルギー・ガス」セグメントに含めております。なお、本報告書における前年同期比は、この変更を反映して算定した数値に基づき記載しております。